

新宿区からのお願い

通学路沿い等のブロック塀等の点検調査を行っています。
調査にご理解・ご協力をお願い致します。

**ご不在でしたので、敷地の外から可能な範囲で点検調査を
させて頂きました。あらためてお伺いさせていただきます。**

日頃より、新宿区政にご協力いただきありがとうございます。

この度、平成30年6月18日に発生した大阪府北部の地震による塀の倒壊被害を受け、区立小学校・中学校の通学路等に面したブロック塀等を対象に点検調査を実施しています。

**本日お伺いさせていただきましたがご不在のため、
敷地の外から可能な範囲で点検調査をさせていただきました。
あらためてお伺いさせていただきます。**

点検調査の結果は後日、書面にてお知らせします。損傷等が見られた場合はあわせてご連絡させていただきますので、改善等をお願いします。

なお、今回の点検調査は外観から行うもので、基礎の状況、鉄筋の有無などは確認いたしません。所有又は管理されているブロック塀等の安全性を確認されたい方は、ご自身で専門家に依頼する必要があります。

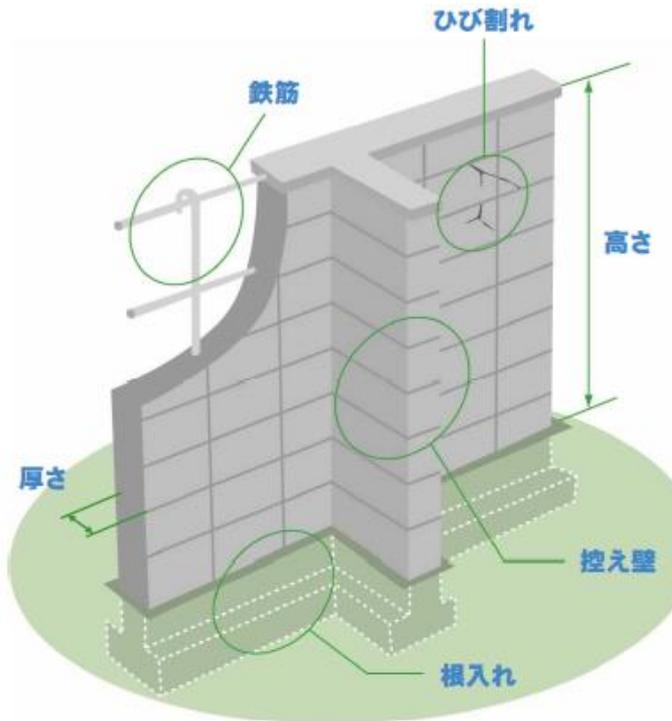
ご不明な点がございましたら、お手数ですが、下記連絡先までお問合せください。



連絡先
新宿区 都市計画部 建築調整課
☎03-5273-3107

裏面には、国土交通省が作成した「ブロック塀の点検のチェックポイント」を掲載しています。どうぞご活用ください。

ブロック塀の点検のチェックポイント (国土交通省作成)



出展：
パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013.1 より一部改

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
 - 塀の高さは地盤から 2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - 塀の厚さは 10cm以上か。(塀の高さが 2m 超 2.2m以下の場合は 15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが 1.2m超の場合)
 - 塀の長さ 3.4m以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
 - コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
 - 塀の傾き、ひび割れはないか。

組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から 1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ 4m以下ごとに、塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

〈専門家に相談しましょう〉

- 6. 基礎の根入れ深さは 20cm以上か。

〈専門家に相談しましょう〉

□6. 塀に鉄筋が入っているか

- 塀の中に直径 9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、鉄筋は壁 頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- 基礎の根入れ深さは 30cm以上か。(塀の高さが 1.2m超の場合)

危険性が確認された場合には、付近通行者への速やかな注意表示及び補修・撤去等を行ってください。